



## アジア・パルプ・アンド・ペーパー、 インドネシアの森林保護のため、NGO、政府、企業に協力を要請

*APPは森林保護方針一周年を記念すると共に、対処すべき課題に着手*

2014年2月5日、ジャカルタ——アジア・パルプ・アンド・ペーパー・グループ(APP)は、インドネシアの森林破壊阻止に取り組むため、NGO、政府、企業に協力を呼びかけると共に、森林保護方針(FCP)の一周年報告会を開催しました。

2013年2月5日、APPはFCPを導入し、サプライチェーン全域での自然林伐採の恒久的停止を発表しました。森林コンセッション260万ヘクタールを対象とするAPPのFCPは、自然林の世界的な保護に対する飛躍的前進の瞬間でした。当社の誓約は、高保護価値(HCV)／高炭素貯蔵(HCS)原則を景観レベルで実施する上で、世界最大でかつ最も野心的な計画です。

HCVおよびHCSアセスメントは完成に近づいており、APPはコンセッションをいかに運営し保護して行くかを設定する持続可能な総合森林管理計画(ISFMP)への結果の織り込みを開始しています。

しかし、当社はこうした計画を作成する過程で、計画が長期的に成功するためには、インドネシアの林産業に関わるより多くのステークホルダーの皆様の誓約が必要だという結論に達しました。

APPの持続可能性およびステークホルダー担当役員のアイダ・グリーンベリーは次のように述べています。「当社は、原料供給会社が責任を負う260万ヘクタールの存続可能性を保証する管理計画を作成しているところです。しかし、インドネシアのすべての国土が適切に管理されない限り、森林景観はさらなる森林劣化の危機にさらされ続けます。2014年、これまでにはなかった最大規模の総合的な生物多様性／環境保全アセスメントが終了します。こうしたアセスメントにより、一社だけでは実現または解決できない条件や障害があることがわかりました。すべての当事者が積極的に関わり、協働を開始するべきときが来ています。事業の変革を誓約した当社のような企業に対して反対活動を行う日々は、もう終わらせるべきです。今こそ未来に焦点を当て、インドネシアの林産業に関する複雑な問題の解決策を考え出し、責任ある慣行を推進すべき時なのです」

APP の方針が現場で実質的な変革として反映されていくように支援を行っている非営利組織、The Forest Trust 事務局長のスコット・ポイントン氏は次のように述べています。「一年が経過し、すべての原料供給会社での自然林の伐採中止が効果的であったことが証明されています。HCV および HCS 森林アセスメントはまもなく終了しようとしており、これまでいくつかの社会紛争が解決されています。また、森林保護方針に対する進捗状況の報告には真の透明性があります。完全な信頼は、一日やまして一年で築けるものではないことは理解していますが、同社は懸念にしっかりと耳を傾けており、引き続き FCP を実施し、さらに改善していこうとしています。APP は森林破壊ゼロを 100% 誓約しているのです」

APP は FCP 一周年記念の一環として、森林破壊ゼロの実現に向けてより広範囲な産業によって対処されなければならない 2014 年の優先事項 4 項目を下記のように決めました。

- ライセンスの重複——インドネシアのすべてのコンセッション保有者を統制するシステムを開発するために、重複するライセンスの問題はすべての当事者によって解決されなければならない。
- 地域コミュニティと土地紛争問題——地域コミュニティの要求が森林破壊ゼロ方針に反する場合、合意に基づく一貫性のある管理および交渉プロセスの開発が必須である。
- 景観管理——景観レベルの環境保全は泥炭地と主要な生物種の生息域の保全や、森林火災の防止に不可欠であり、これらすべては用途の異なる複数のコンセッション地域にまたがっている。このため、景観の長期的な存続性を保証するには、景観全体を管理する業界の垣根を越えた取り組みが策定されるべきである。
- 市場認知——森林および泥炭地の保護方針は、市場がその価値を認めて初めて経済的に実行可能となる。このため、保護方針を導入・実施するように市場が各企業を勇気づけることが重要である。

FCP 一周年を記念して、APP は本日ジャカルタでイベントを開催し、FCP やその他の課題について、APP、TFT、グリーンピース、エコロジカおよび他 NGO のパネリストによる討議を行うことにしました。司会進行は Mongabay の Rhett Butler 氏が務めます。

イベントの記録は今週中に [www.asiapulppaper.com](http://www.asiapulppaper.com) で公開されます。Twitter ユーザーは #APP1yrFCP をフォローしてください。

以上

## 注記:

FCP 実施状況の初年度の主要点は、[www.asiapulppaper.com](http://www.asiapulppaper.com)に掲載された APP の一周年報告書をご覧ください。

詳細情報やご意見については、下記までご連絡ください:

Darragh Ooi, Global Head of Communications

T: (62-21) 29650800

E: [darragh.ooi@app.co.id](mailto:darragh.ooi@app.co.id)

## APP について

アジア・パルプ・アンド・ペーパー・グループ(APP)は、インドネシアと中国の紙パルプ製造企業グループの総合ブランド名です。APP グループの企業群は世界最大級の紙パルプ一貫メーカーであり、紙、パルプ、加工製品の合計生産能力は年間 1,800 万トンを超えています。APP インドネシアと APP 中国は現在、6 大陸の 120 ヶ国を超える国々で製品を販売しています。APP の大多数の生産工場は SVLK、LEI、PEFC の加工・流通過程認証を取得しています。

APP は 2012 年 6 月に持続可能性ロードマップ ビジョン 2020 を、2013 年 2 月に森林保護方針を立ち上げ、環境パフォーマンス、生物多様性の保全、地域コミュニティの権利保護のさらなる向上を目指しています。詳細は下記リンクにてご覧いただけます: [www.asiapulppaper.com](http://www.asiapulppaper.com).